

トルコ出張報告

新井政美

2006年9月6日から15日までの期間でトルコへ出張したので、以下その報告をしたい。

イスタンブールのベヤズト国立図書館に移管された旧ハック・タールク・ウス図書館所蔵オスマン語定期刊行物の整理・保存事業の成果を持ちかえることが主たる目的であった。

2003年度の報告にも記したように、ハック・タールクからベヤズトへ移された際、利用者ならびに保管者の立場からの配慮がほとんどまったくなされなかったため、このコレクションは、定期刊行物が同一タイトルごとにまとめられていないことはもとより、図書と新聞・雑誌さえ分別されていない、混乱の極みにあった。だが現在は、写真に見られるように、見事に整理がなされ、数号しか刊行されなかった雑誌も含めて、おそらく本コレクションが出来上がってから初めて、秩序だった状況に置かれるようになった。さらに、それら定期刊行物について、正確な目録が作成され、これが先般イスタンブール市によって刊行された。こうした一連の作業には、トルコ国内でも小さからぬ反響が起こり、今回筆者が調べただけでも、以下のような新聞、雑誌等に紹介されていることがわかった。

Besir Ayvazoglu, "Hakki Tarik Us Kütüphanesi," *Tercüman*, 9 April, 2006.

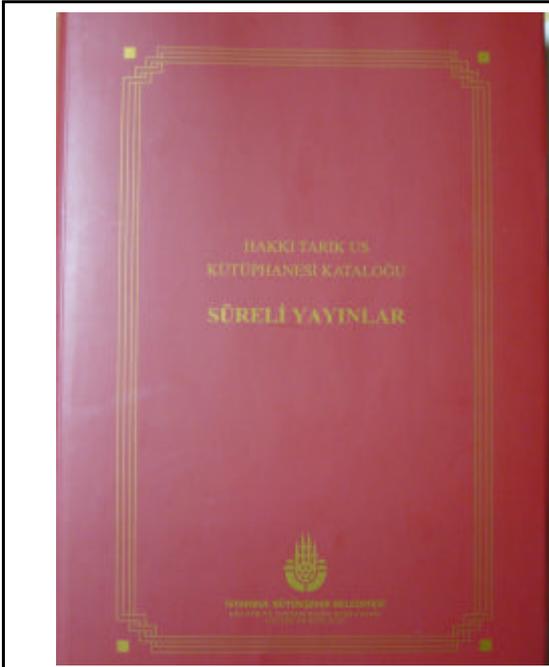
M. Selim Gökçe, "Hakki Tarik Us Kütüphanesi," *Türk Edebiyatı*, No. 391, May, 2006.

Selahattin Öztürk, "Hakki Tarik Us Kütüphanesi," Hüseyin Türkmen (ed.), *Yazmalara Adanmış Bir Ömür: Nimet Bayraktar'a Armagan*. Istanbul, 2006.

今後、カタログが普及するにつれて、反響はさらに広がると予測される。

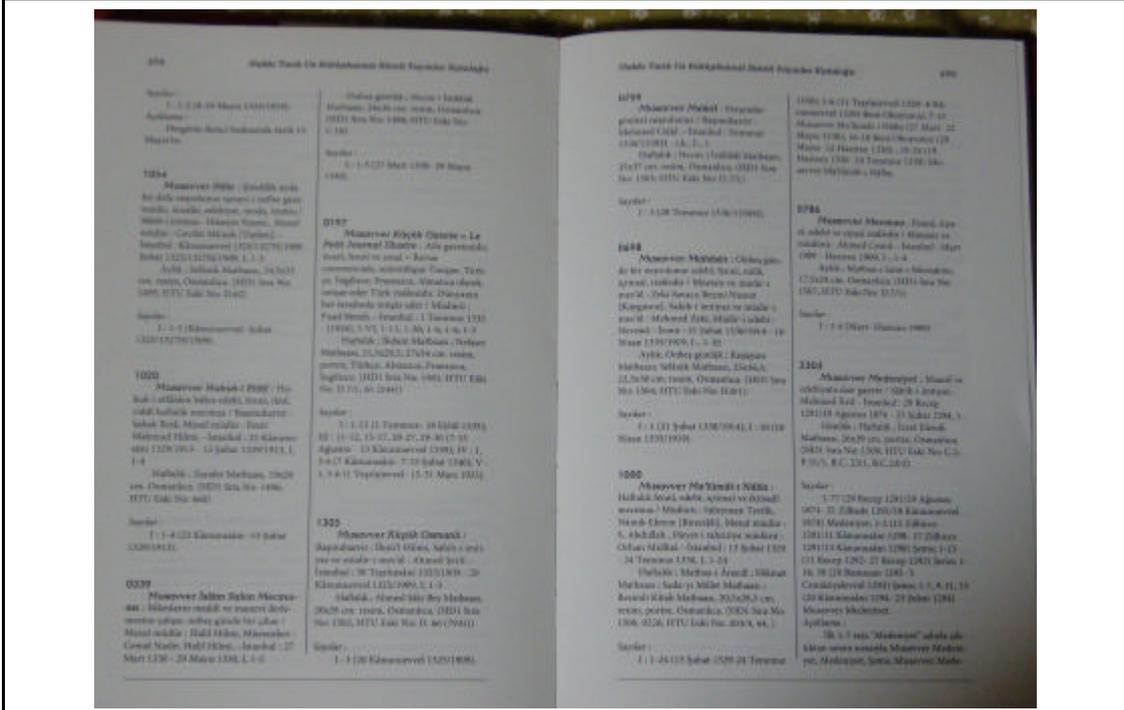
また、このカタログはトルコ文化省のホームページで閲覧可能になっている。
(<http://www.yazmalar.gov.tr/>)

さて、今回は、現場のPCの中に保存されていたデジタル情報を、カタログと対照しながら確認し、映像の不鮮明なもの、重複しているもの等をチェックして、外付けハードディスクへコピーする作業を行なった。様々な事故が突発的に起こった上、撮影作業自体がまだ継続中であるため、コレクションの全体が将来されるのはまだ先のことになるが、今回でデータの過半は持ちかえることができたと思っている。今後はハード・ディスクからDVDへのコピーと整理とを行なわねばならないが、なにより、ほとんど死滅しかけていた史料が再生され、複数のディスク中に保存されつつあるということで、そして、撮影済みのものから、すでに研究者にもデジタル情報が提供され始めていることで、本事業は、その役割の大半を無事に終えたということができらるだろう。理解を示された関係各位に、この場を借りてあらためてお礼を申し上げたい。



ハック・タルク・コレクション・カタログ表紙

ハック・タルク・コレクションの一部



ハック・タルク・コレクション・カタログの一部